OFF ROAD SERVICE
TANIGUCHI

JB64/74 JC74フロント角バンパー

取付説明書

このたびは当社製品をお買い上げ頂きまして、 ありがとうございます。
本製品を取付け及び取扱う上で、 いくつかの注意点がございます。
安全かつ快適にご使用になっていただくため、
取付け作業前に必ず本書を熟読し、 部品を確認し理解した上で作業して下さい。

☆部品が間違っていたり取付け方法が分からない場合は、 ご遠慮なく速やかにご連絡ください。
☆販売店様へのお願い……この取付説明書は、 必ずお客様にお渡しください。

取付け及び取扱いについて

～ 正しくお使いいただくために ～

⚠注意

●定期的にボルトが緩んでいないか確認して下さい。
もし、 緩んでいた場合は増し締めを行ってください。
●素手での作業は怪我の原因となります。 必ず革手袋等で保護し、 十分注意をして作業を行なってください。
●サビ等に関するクレームはお受けできませんのでご了承ください。

⚠危険

●取り付けが不完全ですと、 外れて脱落する恐れがあり大変危険です。
製品本体や車体に対し損傷を与える原因にもなりますので取り付けは確実に行なってください。
●もし万が一、 本製品や取り付け部にキレツ、 剥がれ等を確認した場合は、 すぐに使用を中止してください。

本製品の構成部品について

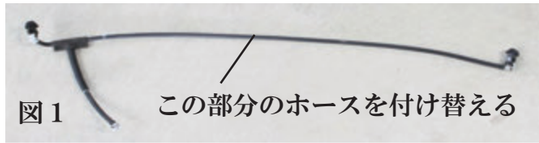
※本製品を取付けるには、タニグチ製スキッドプレート（スキッドプレート typeII でも可）
または、タニグチ製ウインチベット付スキッドプレートが必要です。
※ｵﾌﾟｼｮﾝのけん引ﾌｯｸを取付ける場合は、けん引ﾌｯｸに付属のﾎﾞﾙﾄで、外側にけん引ﾌｯｸを取付けて下さい。

●取付説明書	×1	●M10×35 8Tボルト	×4
●フロント角バンパー本体	×1	●M10 平W	×4
●本体取付ステー（スチール）	×2	●M10 SW	×4
●フォグランプステー	×4	●M10 セレード付きフランジナット	×4
●ウォッシャー延長ホース	×1	●M5×15アブセットボルト	×8
●ウォッシャー用スペーサー	×2	●M6×15アブセットボルト	×2
●ウインチ用ソケットステー	×1	●M6×15根角ボルト	×8
●クリップ	×2	●M6×20アブセットボルト	×2
●ステッカー（銀）	×1	●M6セレード付フランジナット	×12
（お好みの位置に貼り付けて下さい。）		●M8×20根角ボルト	×6
		●M8セレード付フランジナット	×6

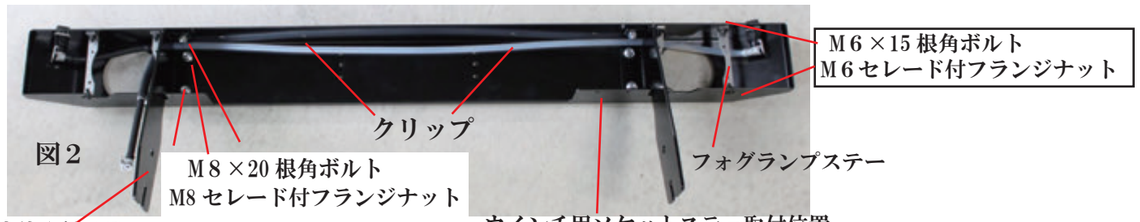
※写真はスチールの角バンパーです。

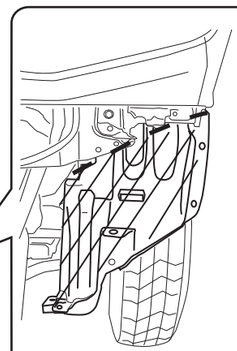
本製品の取付手順について

1 純正のフロントグリルとバンパーを外して下さい。
（※フロントエプロンを同時装着する場合は、先にフロントエプロンを取付けて下さい。）
2 純正フロントバンパーからウォッシャーノズルとホース、フォグランプ、ナンバープレートを取外して下さい。（※ウォッシャーや、フォグランプが付いていない車両は以下省略して下さい。）
3 フロント角バンパーの組み立て（図２参照）
3－1 ２で取り外したウォッシャーの一番長いホースを付属の延長ホースに付け替えて下さい。



3－2 フロント角バンパーに３－１でホースを延長したウォッシャーノズルを取り付け、クリップでホースを邪魔にならない場所へ固定して下さい。
ノズルがぐらつく場合はバンパーの裏側からウォッシャー用スペーサーを入れて下さい。
3－3 本体取付ステーを M8×20 根角ﾎﾞﾙﾄと M8ｾﾚｰﾄﾞ付ﾌﾗﾝｼﾞﾅｯﾄで取り付けて下さい。
3－4 フォグランプステーを M6×15 根角ﾎﾞﾙﾄと M6ｾﾚｰﾄﾞ付ﾌﾗﾝｼﾞﾅｯﾄで仮止めしておき、２で取り外したフォグランプを M5×15ｱﾌﾞｾｯﾄﾎﾞﾙﾄでフォグランプステーに取り付けてから、本締めして下さい。
3－5 ウインチを取り付ける場合は、ウインチ用ソケットステーを M6×15ｱﾌﾞｾｯﾄﾎﾞﾙﾄと M6ｾﾚｰﾄﾞ付ﾌﾗﾝｼﾞﾅｯﾄでバンパーの下部に取り付けて下さい。





図を参考にﾊﾞﾝﾊﾟｰを合わせてカットラインを確認してからライナーをカットして下さい。

※JB74に取付ける際に、
下側にSWを取付けるとフレームと干渉する場合が有るので、
下側のSWを省いて下さい。

4 図３を参考にM6×20ｱﾌﾞｾｯﾄﾎﾞﾙﾄとM6ｾﾚｰﾄﾞ付ﾌﾗﾝｼﾞﾅｯﾄでﾅﾝﾊﾞｰﾌﾟﾚｰﾄを取付け、ﾀﾆｸﾞﾁ製ｽｷｯﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄのサイドステーの外側にバンパーを共締めして取付けて下さい。（スキッドプレート付属の説明書参照）
（※ｳｲﾝﾁﾍﾞｯﾄ付ｽｷｯﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄに取り付ける場合は、別売のｱｯﾌﾟﾅﾝﾊﾞｰｽﾃｰIII を取り付けると、ﾅﾝﾊﾞｰを上部へ移動出来ます。）
5 オプションのけん引ﾌｯｸを取付ける場合は、けん引ﾌｯｸに付属のﾎﾞﾙﾄで、外側にけん引ﾌｯｸを取付けて下さい。
6 フォグの配線を済ませたらフォグランプを点灯させてみて、左右の光軸高さが同等で、なおかつヘッドライトのロービームより低い位置を照らす様に、光軸調整ノブを回して合わせて下さい。
7 ウォッシャーのホースを車体側に繋ぎ、正しく噴射するか確認して下さい。
8 締め忘れがないか確認し、本締めをして下さい。

※定期的にボルトが緩んでないか確認して下さい。もし緩んでいる場合は増し締めをして下さい。